

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月1日 (2018.2.1)

【公開番号】特開2015-112497(P2015-112497A)

【公開日】平成27年6月22日 (2015.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-040

【出願番号】特願2014-252225(P2014-252225)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

A 6 1 M 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/00 3 2 0

A 6 1 M 1/00 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月12日 (2017.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

吸引ポンプおよびチャンバを収容するハウジングと、
前記チャンバと流体連通する収集バッグと、

前記チャンバに連結された第 1 チューブ部分を備えたチューピングアセンブリと、を有し、該チューピングアセンブリは、前記第 1 チューブ部分を第 2 チューブ部分および第 3 チューブ部分に分枝するコネクタを備え、前記第 2 チューブ部分は、第 1 カテーテルと流体連通していて該第 2 カテーテルを通る粒子を吸引し、前記第 3 チューブ部分は、第 2 カテーテルと流体連通していて該第 2 カテーテルを通る粒子を吸引することを特徴とする吸引システム。

【請求項 2】

前記コネクタは、前記第 1 チューブ部分の入力端に連結されかつ前記第 2 チューブ部分の出力端および前記第 3 チューブ部分の出力端に連結された T-フィッティングを有していることを特徴とする請求項 1 記載の吸引システム。

【請求項 3】

前記チャンバは、粒子を受入れる入力ポートと、吸引された粒子を前記チャンバから前記収集バッグ内に搬送する出口ポートと、を有していることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の吸引システム。

【請求項 4】

前記収集バッグは、前記ハウジングのベースの下で実質的に平坦化された状態で輸送されることを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項記載の吸引システム。

【請求項 5】

コントローラを更に有し、前記収集バッグ内の背圧が所定値を超えると、前記コントローラが信号をポンプに伝送して前記ポンプを停止させることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項記載の吸引システム。

【請求項 6】

前記収集バッグが充満されたことを使用者に表示するインジケータを更に有することを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項記載の吸引システム。

【請求項 7】

非導電性の輸送用タブを更に有し、該輸送用タブは、回路を完成して前記ポンプの作動を可能にすべく取外すことができることを特徴とする請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項記載の吸引システム。

【請求項 8】

前記第 1 チューブ部分の少なくとも実質的部分が、輸送中に前記ハウジングの前記ベースの下に置かれることを特徴とする請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項記載の吸引システム。

【請求項 9】

前記収集バッグは、輸送中に、前記第 1 チューブ部分の一部の下に置かれることを特徴とする請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項記載の吸引システム。

【請求項 10】

前記第 2 チューブ部分に連結された第 1 弁および前記第 3 チューブ部分に連結された第 2 弁を更に有し、前記第 1 弁および前記第 2 弁は、流体がそれぞれのチューブ部分を通して流れることができるように選択的に作動できることを特徴とする請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項記載の吸引システム。

【請求項 11】

ポンプと、該ポンプに給電する電源パックと、身体から吸引した粒子を搬送するチュービングアセンブリと、吸引された粒子を受入れる収集バッグと、を有し、前記ポンプが、チュービングを通して粒子を吸引しかつ吸引された粒子を前記収集バッグ内にポンピングすることを特徴とする使い捨て可能な滅菌吸引キット。

【請求項 12】

前記ポンプおよび電源パックは、頂部分およびベースを備えるハウジングに置かれ、輸送形態で、前記チュービングアセンブリは、巻回形態に巻かれる第 1 チューブを備え、前記第 1 チューブの少なくとも実質的部分が前記ベースの下に置かれることを特徴とする請求項 11 に記載の滅菌吸引キット。

【請求項 13】

前記収集バッグは、輸送形態で前記第 1 チューブの実質的部分の下に置かれることを特徴とする請求項 11 または 12 に記載の滅菌吸引キット。

【請求項 14】

前記チュービングアセンブリは、各々が前記第 1 チューブと連通する第 2 チューブおよび第 3 チューブを含み、前記第 1 チューブは、前記第 2 チューブおよび前記第 3 チューブに別々に連結されるためのスプリットコネクタを有していることを特徴とする請求項 11 ～ 13 のいずれか 1 項記載の滅菌吸引キット。

【請求項 15】

前記第 2 チューブに連結された第 1 弁および前記第 3 チューブに連結された第 2 弁を更に有し、前記第 1 弁および前記第 2 弁は、それぞれ、流体がそれぞれのチューブを通して流れることができるように選択的に作動できることを特徴とする請求項 14 に記載の滅菌吸引キット。

【請求項 16】

前記ハウジングは、チャンバを含み、前記チャンバは、粒子を受入れる入力ポートと、吸引された粒子をチャンバから収集バッグ内に搬送する出口ポートと、を有しており、前記ポンプは付勢されて、粒子を前記ハウジング内の前記チャンバ内に吸引しかつ吸引された粒子を前記チャンバから前記チュービングアセンブリを通して前記収集バッグ内にポンピングすることを特徴とする請求項 11 ～ 15 のいずれか 1 項記載の滅菌吸引キット。